

医師として
政治家として

共産党東京都委員会副委員長
新型コロナ対策本部長

○1971年長崎県生まれ49歳

○国立香川医科大卒

○大田病院・大森中診療所で
の診療や区内保育園の園医
を勤める

衆院東京4区予定候補（比例重複）

いのちを守る政治を。

谷川 智行

たにがわ

ともゆき



2020/9/16 発行 日本共産党大田地区委員会

「コロナ対策学習会」開催（13日） 「コロナを乗り越えより良い社会に」



講演する医師の谷川智行衆院東京4区候補

9月13日（日）、医師の谷川智行衆院東京4区候補と藤田りょうこ都議は区内で「新型コロナ対策学習会」を開催、69名が参加しました。
藤田都議からコロナ対応に関する都政の状況が話され、谷川候補からは「新型コロナウイルスを乗り越え、コロナ後をより良い社会に」と題して講演が

行われました。安倍政権のコロナ対応、党議員団の奮闘が自治体を動かしていること、また医師としての「コロナウイルス解説」や消毒の実践なども行われました。休憩中には、文書により「答え切れないほど」の質問が寄せられ、谷川・藤田両氏から「時間の許す限り」回答がされました。最後に谷川候補から「本日は多くみなさんに参加して頂き、たくさんのご質問・ご意見を頂いて大変励まされました。より良い社会をご一緒に実現するために、総選挙で必ず勝利する決意です」と決意が表明されました。
感想では、「谷川さんの話はわかりやすかった。時間が足りないのは残念だった」「困難な時、ふざけた策ではなく本気で安心させてくれる政治が欲しいです」などが寄せられました。

《今後の主な日程》

- 9月18日（金）朝宣伝
千鳥町駅 7時半～8時半
- 9月19日（土）午後4時～5時半
「街頭なんでも相談」JR蒲田駅西口
午後6時半～8時半
- 「谷川智行さん応援のつどい」
産業プラザピオ6階D会議室
- 山添拓参議院議員
- 藤田りょうこ都議が参加します。



会場からの質問にこたえる川智行衆院東京4区
予定候補（左）と藤田りょうこ都議（右）

東京4区から谷川智行さんを国会へ

大田病院・医師 高岡直子

2015年8月30日安保健法案に反対する国会前集会の医療班としてともに活動をしたのが谷川さんとの付き合いの始まりでした。

悪政に抗うためにそれからデモは続き、医療班の出番も度重なるうちに親しくなりました。彼は「いわゆる」とてもいい人です。2008年の年越し派遣村からずっと路上生活者の方々の支援をしてきました。さらに、体を壊してもおかしくない働き方をしている方々の診療を通じて、政治を変えなければこれら多くの方々を救えないと決意し、衆議院東京4区（比例重複）の予定候補者となりました。

コロナ禍のこの半年は、日本共産党東京都委員会新型コロナウイルス対策本部長としてほとんど休みなく動き回っています。私利私欲を捨てて、人々のために惜しみなく働く。今、こういう人が政治に必要なんじゃないでしょうか。

欠点と言えば、いい人過ぎて人の応援ばかりしてきたことくらいです。単なるいい人で終わらせてはいけません。今度こそ、何としても、この人に国会に行ってもらわなければ。

国民が等しく困難にあるパンデミックのさなかにも利権を優先させる私物化した政治の下では、この冬を乗り切ることすら保証できません。今度の選挙は、まさに私たちの生存権がかかった選挙です。

みなさん、ぬちかじり（＝命の限り）頑張りましょう！



国会前集会の医療班（2015年）。左から二人目が高岡先生、右から二人目が谷川4区候補



結成歓迎と連帯のあいさつを述べる谷川4区候補

「市民連合おたの会」 結成総会

9月11日（金）、市民連合おたの会」の結成総会が消費者生活センターで行われました。谷川4区候補と党区議団、渡辺つよし区議予定候補らが参加し、谷川候補が代表して「結成歓迎のあいさつ」を述べました。

大森西口駅で朝の

挨拶宣伝（11日）

9月11日（金）、

谷川4区候補は佐藤伸区議と朝宣伝を行いました。

「市民と野党の共闘で政治を変え、希望の政治を共に築いていきましょう。消費税の減税を。子どもたちに少人数学級をプレゼントしよう。」



大森駅で朝の訴えをする谷川4区候補（11日）